



Welfare Service Business for
People with Disabilities

障がい福祉サービス事業

少子高齢化が進み、地域雇用の問題や、労働人口の減少が大きな社会課題となっています。エンビプログループでは、障がいのある方の就業や地域生活などにおける自立を支援しています。リサイクルおよび農業と、就労機会を望む方を結ぶ福祉連携を進め、地域の雇用と就労の課題解決を両立していきます。

エコミット (就労継続支援B型事業)



一般企業で働くことが難しくても、社会の一員として自信と生きがいを持って社会参加できる場として、当社グループや地域の企業、農家などと連携し、作業の実施と、作業に応じた工賃を支給しています。

ブライト (就労移行支援事業)



就職を目指す障がいのある方に、就職に役立つカリキュラムや就職活動のサポートを実施しています。また就職後も長く働き続けられるよう、職場定着支援活動にも取り組んでいます。

サテライトワーク

障がい者雇用をお考えの企業様の相談やサポートを行う事業です。

2022年度実績

平均工賃 (就労継続支援B型事業)

事業所	平均工賃
エコミットあかしな	34,000円
エコミットとよしな	19,000円
エコミットふじのみや	16,000円

※工賃100円以下切り捨て

就職者数 (就労移行支援事業)

事業所	就職者数
ブライトまつもと	10名
ブライトさいたま	7名

(株)アストコ事業所



延べ利用者数



環境連携 パソコン解体等から資源を回収し環境問題の解決に取り組むモデル

(株)アストコで運営している「エコミットとよしな」「エコミットふじのみや」の2事業所では、グループ会社と連携しリサイクルの作業を実施しています。

主な内容としてはパソコンなどのOA機器の分離分別を、工具を使いながら行っています。基板等に希少金属が使われており、しっかりと分別することで次の製品に生かすことができます。また、被覆線の剥離作業では中身の銅線を取り出したり、様々なものを破碎した中から希少金属等を手作業で拾い上げたりと、リサイクルにつなげることができています。また、(株)しんえこで展開している「もったいないボックス」を地域の方に気持ちよくきれいに利用いただくため、巡回清掃を実施しています。

これらの作業は、事業所をご利用いただく障がいのある方にとってやりがいのある仕事となっており、また環境にも役立つ取り組みができています。



農福連携 農業に従事することで社会参画を促し農業の諸課題を解決するモデル

(株)アストコでは、地域の農家や自社農園での野菜栽培など、農業分野で活躍することを通じ、障がいのある方が自信や生きがいを持って働くことを支援しています。これらの取り組みは農業分野の深刻な担い手不足の解消にも寄与しています。「エコミットあかしな」では、キュウリやホウレンソウ、ジャガイモなどを栽培し、地元小売店等への出品を通して地産地消の推進や、市役所支所や児童センターでの販売など、地域との交流にも積極的に取り組んでいます。



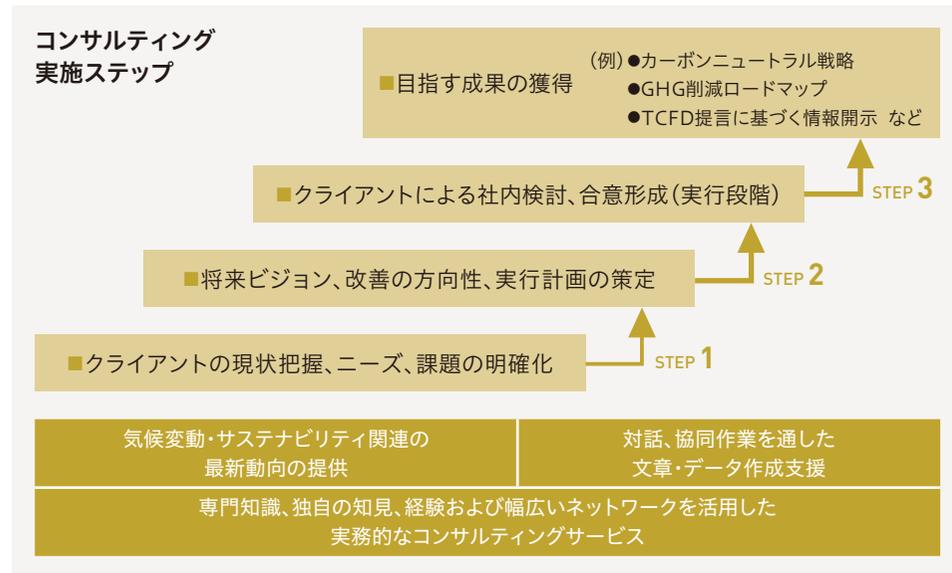


環境経営コンサルティング事業

カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーを推進することが企業経営にとってますます重要なテーマとなっています。エンビプログループでは、カーボンニュートラル戦略やCEモデル構築などをサポートするコンサルティングサービスと、再生可能エネルギー導入やリサイクル・再生原料製造といったグリーンマテリアルの生産などのソリューション提案を併せて行っています。

企業の脱炭素化のトータル支援

国内外で脱炭素化が進む中、企業は気候変動による経営への影響の把握・分析およびその対応を経営戦略として実行することが求められています。(株)ブライティノベーションはTCFD提言対応等の情報開示支援、CDP等の第3者評価向上支援を中心としたコンサルティングサービスとともに、再生可能エネルギーの導入支援等のソリューションサービスを提供しています。また、RE100達成支援、サステナビリティ情報開示支援を通してエンビプログループの環境経営推進の一翼を担っています。



サーキュラーエコノミーへの移行を支援

欧州で進む拡大生産者責任の強化や国内における資源自律経済戦略策定など、サーキュラーエコノミーへの移行に向けた社会要請が高まっています。同社では、使用済み製品の広域収集・サーキュラーエコノミースキーム構築、ケミカルリサイクル事業向け廃プラスチック回収支援などのサービスを提供しています。また、エンビプログループの資源循環事業およびパートナーとの連携により、製品や資源を循環させるための最適なソリューション提案を行っています。

環境DX(デジタルトランスフォーメーション)

環境分野におけるサプライチェーン横断でのデータ管理と連携に対する社会要請が近年急速に高まっています。ブライティノベーションでは、企業の脱炭素経営を支援するコンサルティングサービスにデジタルツールを付加することで支援内容を強化しています。またサーキュラーエコノミーにおいても資源物の流れを追跡可能にするトレーサビリティシステムを開発・管理し(右図中央部参照)、エンビプログループによる企業のサーキュラーエコノミーモデルへの貢献を可視化する取り組みを行っています。

